

SDGsに関するアンケート調査結果 （インターネットアンケート）



江戸川区は、「ともに生きるまち」を目指して
SDGsに取り組んでいます

令和3年（2021年）10月

江戸川区

1 調査の目的

本調査は、区民のSDGsに関する認知度および注力を希望するSDGsのゴールを把握し、区のSDGs達成に向けた取り組みの基礎資料とするために実施した。

2 調査期間

令和3年9月1日（水）から令和3年9月21日（火）まで

3 調査方法

区公式ホームページのメールフォームを活用したインターネットアンケート

4 回答者

367人（アンケートページにアクセスし、メールフォームから回答した区民）

5 調査内容

- (1) SDGsの認知度
- (2) SDGsを知ったきっかけ
- (3) 日常の中で取り組んでいる行動
- (4) 区に取り組んでほしいSDGsのゴール
- (5) SDGs推進月間について

6 調査結果（概要）

(1) SDGsの認知度

- ・全体では264人（72%）が知っており、28人（8%）が全く知らなかった。
- ・年代別において、20～60代でも概ね同様の調査結果であった。
- ・70歳以上では9人（50%）が知っており、5人（28%）が全く知らなかった。

(2) SDGsを知ったきっかけ

メディアを通じて知った人が46%と最も多く、会社（34%）、区の広報（7%）と続いた。

(3) 日常の中で取り組んでいる行動

「マイバッグ・マイボトルを持ち歩く」が最も多く、「食料品を必要数購入」が続いた。

(4) 区に特に力を入れて取り組んでほしいゴール

ゴール11「住み続けられるまちづくりを」が最も多く、ゴール3「すべての人に健康と福祉を」、ゴール4「質の高い教育をみんなに」と続いた。

本年6月のアンケートと同様の結果

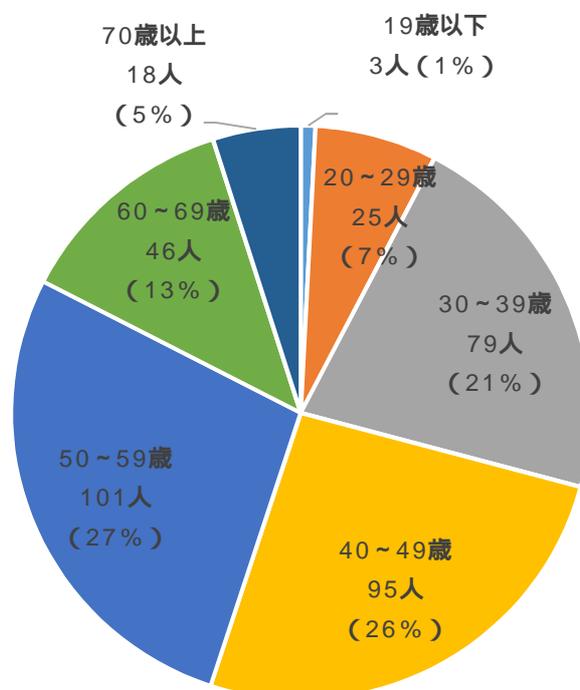
(5) SDGs推進月間について

「参加したい」「内容によって参加を検討する」が回答の50%を占めた。また「興味がある」が31%、「参加しない」が19%であった。

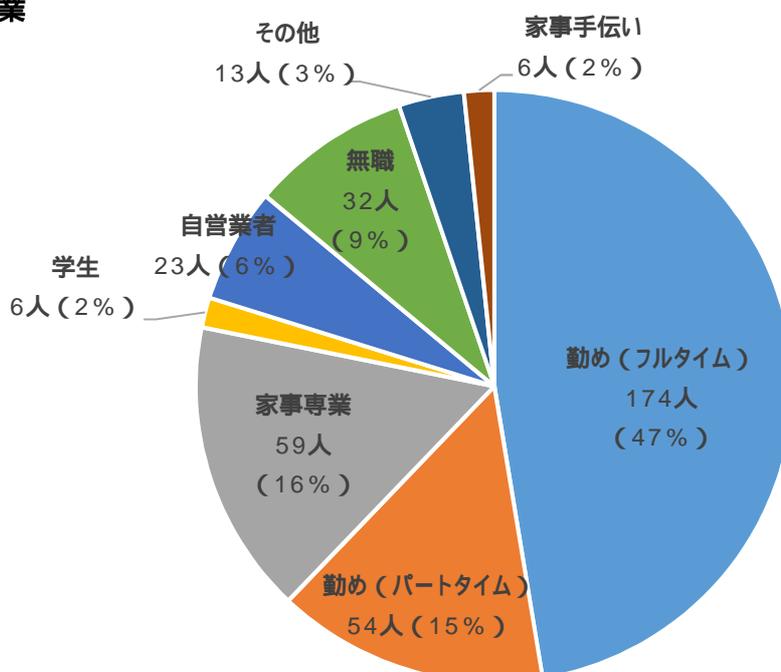
SDGsに関するアンケート調査結果【詳細】

1. 回答者の属性

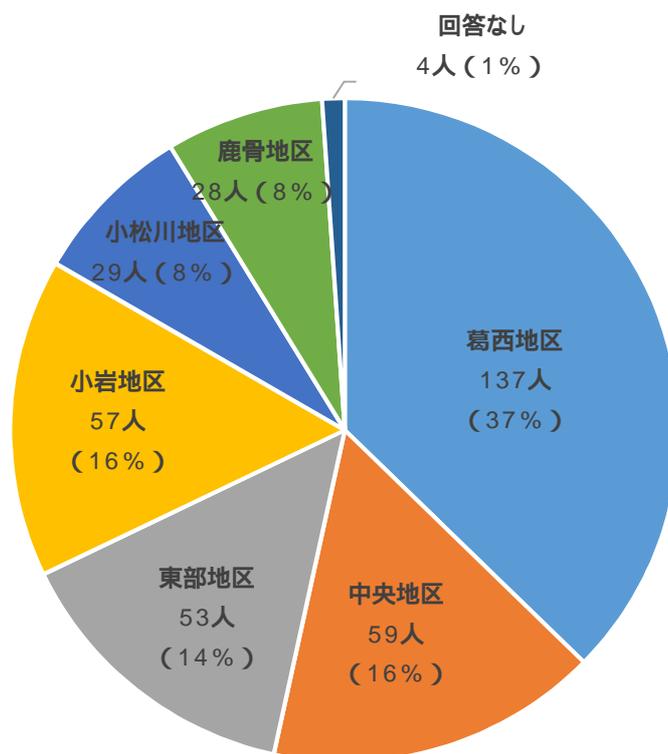
(1) 年齢



(2) 職業



(3) 居住地域

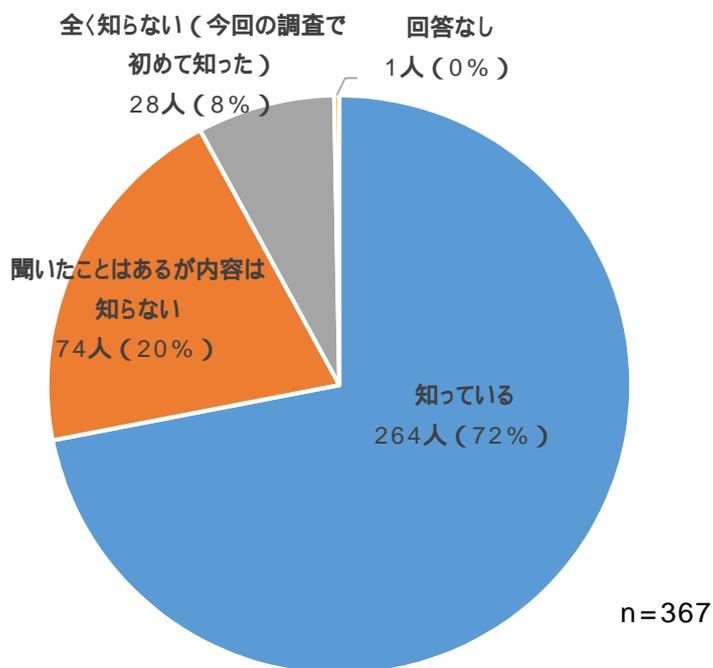


2. 調査結果

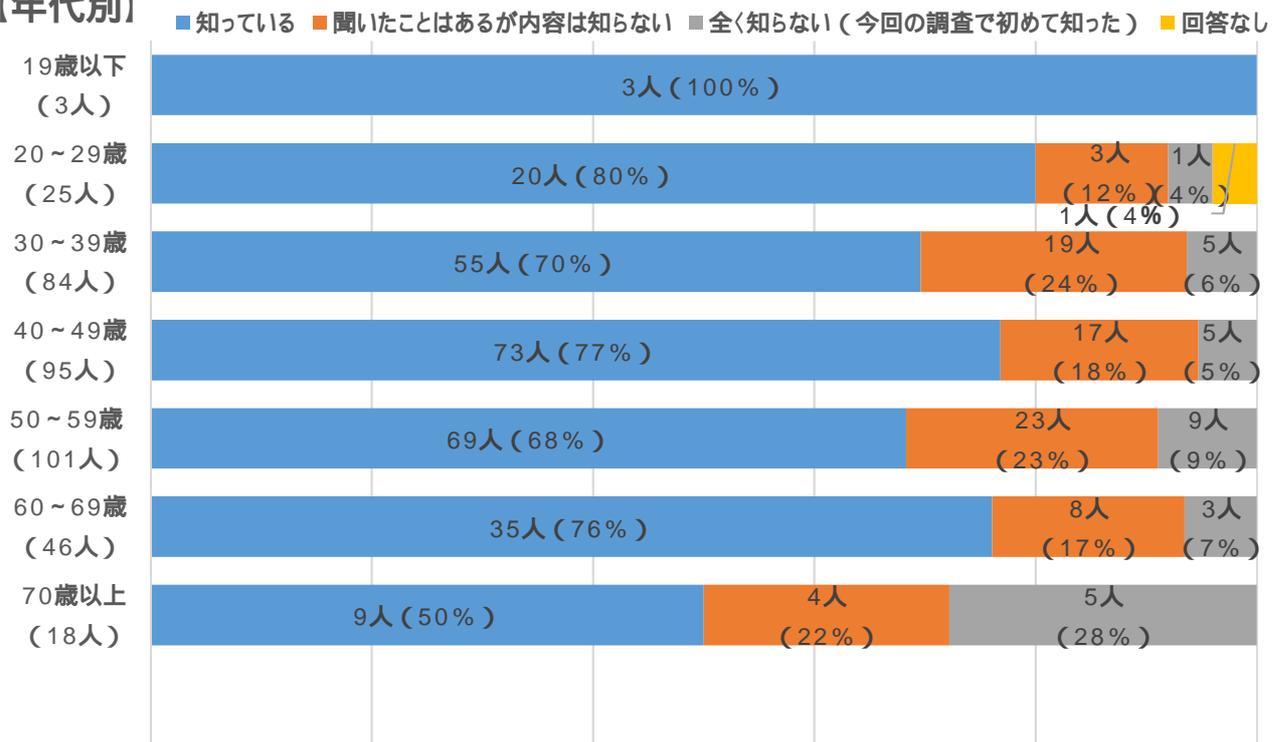
(1) SDGsを知っていますか。

264人(72%)が知っており、28人(8%)が全く知らなかった。

【全体】

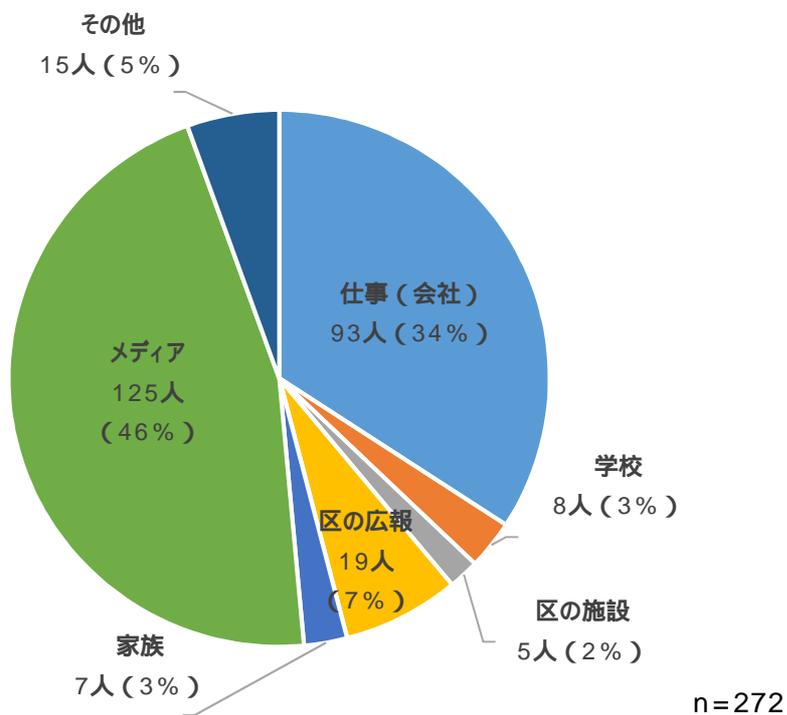


【年代別】



(2) SDGsをどこで知りましたか。

SDGsを知っている人は、メディアを通じて知った人が最も多かった。



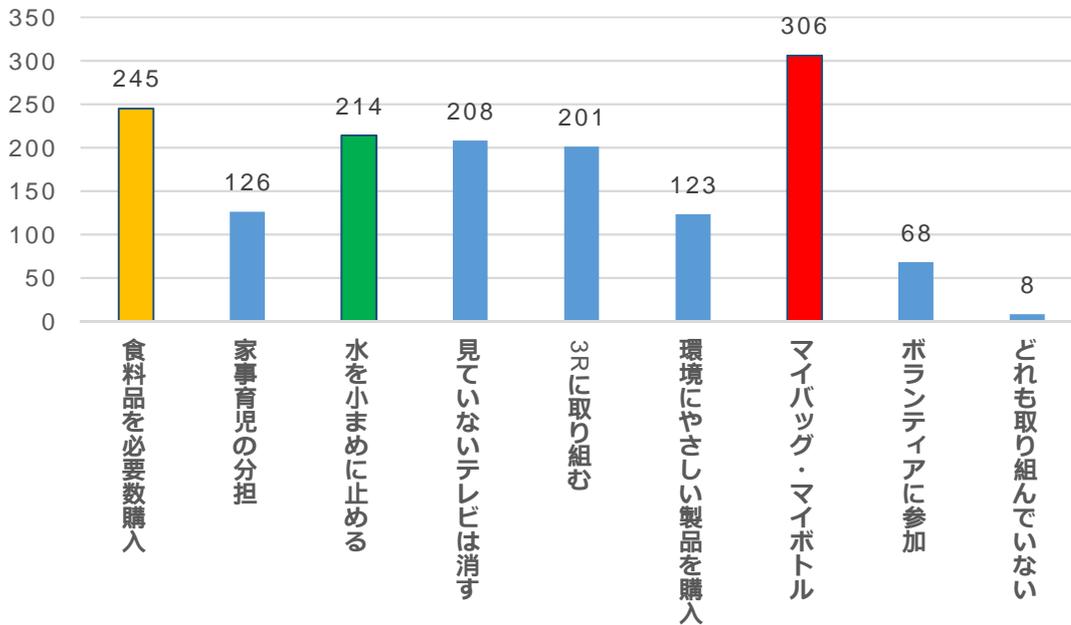
「その他」の内訳(回答の一部抜粋)

ボランティア・NGOの活動、子どもから聞いた、知人から聞いた、
本屋で見かけるようになった、趣味の活動で知った 等

(3) あなたが日常の中で取り組んでいる行動をお答えください。

(複数回答可)

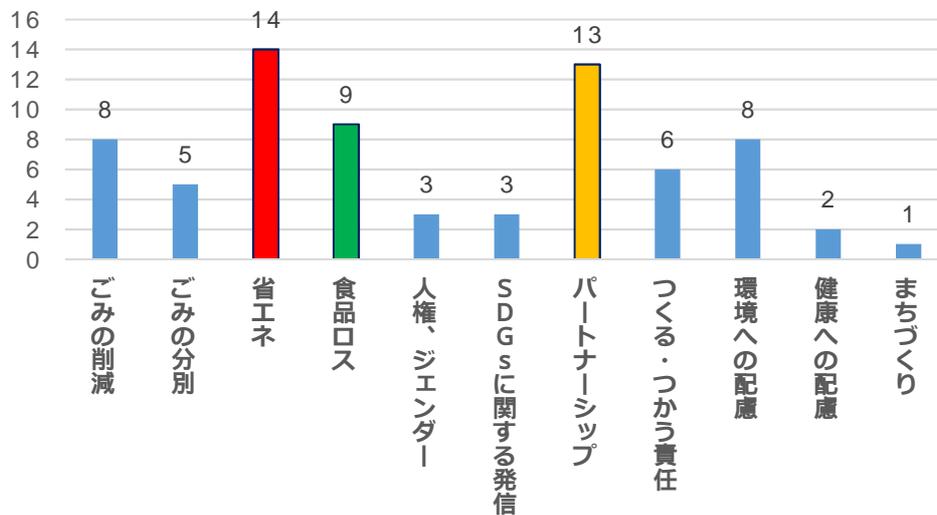
- 1位 **マイバッグ・マイボトルを持ち歩く**
 2位 **食料品を必要な分だけ買う**
 3位 **歯磨きやシャワーの水を小まめに止める**



上記以外に取り組んでいる行動(回答の一部抜粋)

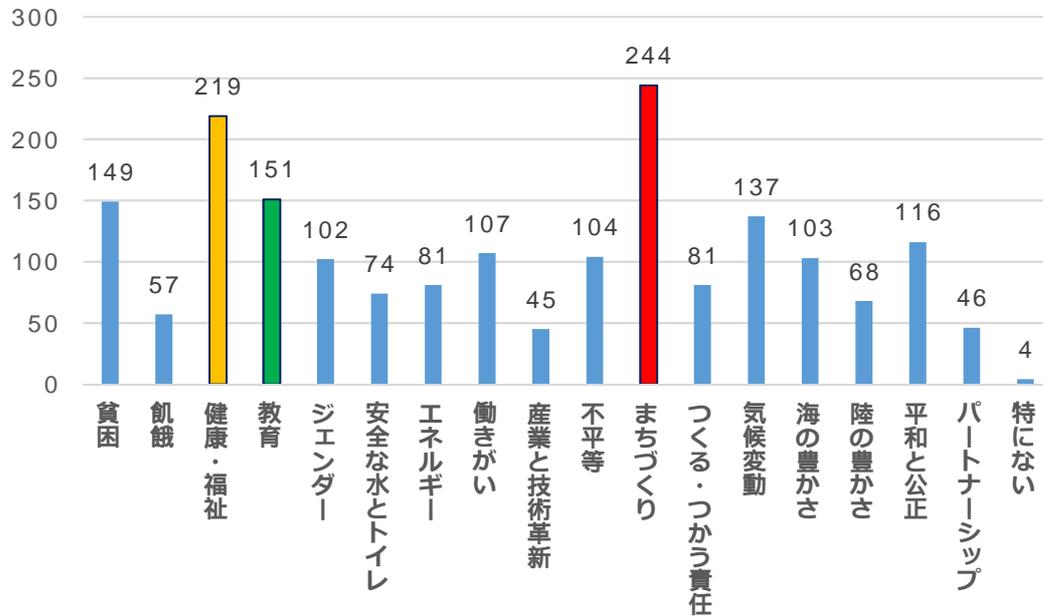
公共交通機関を使う、ソーラーパネルの設置、SDGs達成に向けて取り組む団体への寄付、食品ロスに気を付ける(食べ残しを減らす等)、ペーパーレスの実施、清掃活動の参加、ごみの削減、無駄なものは買わない、フェアトレード商品の購入、等

- 1位 **省エネに関連する行動**
 2位 **パートナーシップに関連する行動**
 3位 **食品ロスに関連する行動**



(4) あなたが江戸川区に特に力を入れて取り組んでほしいゴールをお答えください。
(複数回答可)

1位 まちづくり = ゴール11 「住み続けられるまちづくりを」
 2位 健康・福祉 = ゴール3 「すべての人に健康と福祉を」
 3位 教育 = ゴール4 「質の高い教育をみんなに」



(5) SDGs推進月間に開催する「SDGsを知る・理解する」ことを目的とした普及啓発イベントについて教えてください。

